

令和7年度
第3弾

後輩指導力の向上と 中堅・ベテラン従業員の役割

コース番号：068-062

2026年

開催日時：**2月6日(金)** 募集締切：**1月23日(金)**
9:30~16:30 (6時間)

受講料
3,300円 (税込)

開催場所：ポリテクセンター山梨（裏図参照）

定員：16名程度（先着順）

推奨者：中高年齢層

※このコースは原則として45歳以上の方が対象ですが、それ以外の方も受講できます。

コースの狙い

中堅・ベテラン従業員がこれまで培った経験を活かした後輩従業員を指導するためのコーチング法の知識と技能を習得し、職場の課題解決に向けた先導的役割を理解します。

主な訓練内容

◎ 職場の課題

(1) 職場の現状把握

職場の現状を把握し課題を発見していくために今までの経験だけでなく、管理の5機能を切り口にした職場の現状把握と課題発見につなげていくことを解説する。

(2) 職場の課題解決

課題解決を進めていくプロセスの基本であるRGPDCAマネジメントサイクルについて理解を深め、多様な視点でアプローチしながら、課題に対する解決策を策定し、取り組み優先順位付けをしていく方法について学ぶ。

◎ 求められる役割

(1) 継続雇用者に求められる役割

継続雇用者に組織は何を求めているのか、よく言われる「今までの経験/ノウハウを生かして」という言葉の真意について理解を深める。その上で、管理者として継続雇用者に対して、どのように期待を伝えていくのかを学ぶ。

(2) 上司とのコミュニケーション

ビジネスコミュニケーションの基本である、報・連・相および意見・提案について再確認するとともに、これらについて上司とどのようなコミュニケーションを取ればよいのか理解を深める。

◎ ティーチングを活用した指導法

(1) 指導スキル

指導の基本である、ティーチングとコーチングの基本の違いについて解説する。

後輩の状況を踏まえてティーチングとコーチングをどのように使い分けていけば良いのか、実践のポイントについて理解を深める。

(2) ティーチングによる指導

ティーチングの進め方の基本である、やって見せ・言って聞かせ・させてみて・・・について解説する。

また、ティーチングを実践していく上で必須となる3つの基本スキルである「学ぶ意欲を高めるスキル」、「学習内容の評価スキル」、「指導するスキル」について学ぶ。

ティーチング【演習】

ペアワークを通して、ティーチングを疑似体験し、実践のポイントを習得する。

◎ コーチングを活用した指導法

(1) コーチングとは

コーチングの目的である「気づきと行動変容」とは何か、コーチングの基本である「答えを考えさせる」について学ぶ。

(2) コーチングの進め方

コーチングの進め方の基本である、ゴール目標と現状の共有、相手のペースで進めていながら、成長を振り返ることの大切さについて学ぶ。

○ 訓練内容のココがポイント！

現場指導の重要性と現場指導の課題から入り、課題認識をしながら課題解決を図れるように構成しており、現場指導力を向上させるためのポイントである日常のコミュニケーションについても触れていきます。

現場指導の基本であるティーチング（教示）とコーチング（教導）の基本と実務のポイントについて盛り込んでいます。

実施機関&講師

株式会社

M x E コンサルティング

代表取締役

考働力開発アドバイザー

松嶋 清秀氏



講師Profile

精密機械メーカーにて製造・設計・技術開発・営業・事業開発に従事したのち、コンサルタントとして独立。企業実績と従業員の相関に基づく考働力を切り口としたコンサルティング・研修で定評がある。

能力開発セミナー

技能伝承のための部下・後輩指導育成(OJTトレーナー育成)

〔在職者訓練：コースNo. PS07〕

開催日：2026年3月5日(木)&6日(金) 定員：10名 受講料：19,000円

訓練時間：12時間(6時間×2日間) ※各日9:30~16:30

生産現場の現場改善における多種多様な技術の技能伝承を目指して、後輩育成のための指導技法を習得します。自発自律的な部下を育てる方法をマスターするコースです。

※生産性向上支援訓練「28 後輩指導力の向上と中堅・ベテラン従業員の役割」と連続して受講すると効果的です。

訓練内容のお問合せ、お申込みはポリテク山梨 訓練課セミナー担当（055-242-3066）まで。

お申し込みは

※ 当HP内「令和7年度オープンコース第3弾受講者募集のご案内」の下部に、Excel形式で直接必要事項が入力できる「オープンコース第3弾受講申込書」があります。